

就労準備支援のお菓子作り

ハートツリー菓子工房では若者たちが焼き菓子作りを通して様々な働く経験を積んでいます。支援員の見守りの中、材料の計量から成型作業、袋詰め等、商品として形になる工程を段階的に実践しています。仲間と共に協力しながら取り組むこと、失敗を恐れずに作業にチャレンジすることを目標にして、お菓子作りに励んでいます。



ギフトセットはいかがですか

卒業・入学などのお祝い事、季節ごとのご挨拶などにギフトセットはいかがですか？みなさまからのご注文が、工房で働く若者たちの就労への意欲と自信への一歩となっています。注文票は「市民総合センター内、売店ピュア様」にてご用意しています。小売りの焼き菓子も販売していますので、ぜひお立ち寄りくださいませ！

ご注文は FAX・TEL
0739-33-7850
(NPO 法人ハートツリー)

「ハートツリー賛助会」入会・寄附のお願い

子ども・若者支援で、未来を守る。

寄附という社会投資には、社会リターンがあります。

子どもや若者を支援すること、それは私たちの未来を守ることに繋がっていきます。

ハートツリーは、子どもの未来に繋がる支援と、若者の持続的な社会参加と社会的自立のための支援を提供しています。ぜひ私たちに、皆様のご支援をよろしくお願ひいたします。

詳細は、ハートツリー HP または、リーフレットをご覧ください。



編集後記

見田宗介「現在社会はどこに向かうのか」の中にアマゾンの少数民族「ピダハン」のことが書かれていました。ダニエル・エヴェレットは宣教師 / 言語学者として 30 年近くピダハンの人たちと一緒に生活し、長年の布教の試みの末に、キリスト教から離脱してしまったそうです。「天国」への期待も「神」による救済の約束も必要としない、生きることの「意味」などを問うこともなく幸福な彼ら。

社会に生きるリアリティを求める現代の若者たちに必要なのはピダハンのような、生きることの単純な幸福を感受する能力（幸福感受性）なのか…いろいろと考えさせられることの多い、今年の夏でした。

地本裕子



Heart & Heart

2022 年 9 月 Vol.23

【発行】

認定特定非営利活動法人ハートツリー

【発行者】松下泰子

【住所】和歌山県田辺市高雄

一丁目 3 番 27 号

【TEL・FAX】0739-33-7850

【E-mail】info@heart-tree.org

【HP】https://heart-tree.org



理事長 松下 泰子

今年の夏は新型コロナの感染拡大が和歌山県でも過去最高を更新し、熱中症も心配される酷暑が続きましたが、皆様お元気でいらっしゃいますでしょうか。

さて、田辺市広報の7月号で特集を組んでおりました SDGs の「1. 貧困をなくそう」の目標になる「子どもたちの未来を応援 学習支援と子ども食堂」が表紙の一部に掲載されました。

2015 年、世界中の国と地域が SDGs（国連の持続可能な 17 の開発目標）を策定しました。これは、「誰一人として取り残すことなく持続可能な発展をしよう」という想いの基に当事者として地域でできること、社会でできることを追求しています。

時を同じくして、日本において 2012 年に相対的貧困率が 16.1%（平均年間所得が 275 万円以下の世帯）、6 人に 1 人が貧困状態であることが公表され、2015 年に「生活困窮者自立支援法」が制定されました。

この法律の下、ハートツリーでは 2016 年から田辺市の事業としてひとり親家庭等を対象に無料の学習支援「ひなた塾」、翌年から子ども食堂「ひなた食堂」を始めました。そして、この 6 年間で小学生（4 年以上）・中・高校生のべ人数 113 人が利用しました。今では、ひきこもり支援もこの支援事業の一環になっています。

このようにハートツリーが、地域若者サポートステーション事業以外の全てが生活困窮者自立支援事業となったことによりそれぞれの事業において貧困の連鎖を断ち切る支援が求められています。そこでは、子どもには不自由させることのないように懸命に頑張っておられる親御さんたちの姿が垣間見えます。私たちも子どもそれぞれの能力が発揮できるように職員一同全力で応援していききたいと思います。

皆さま方の変わらぬご支援、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

